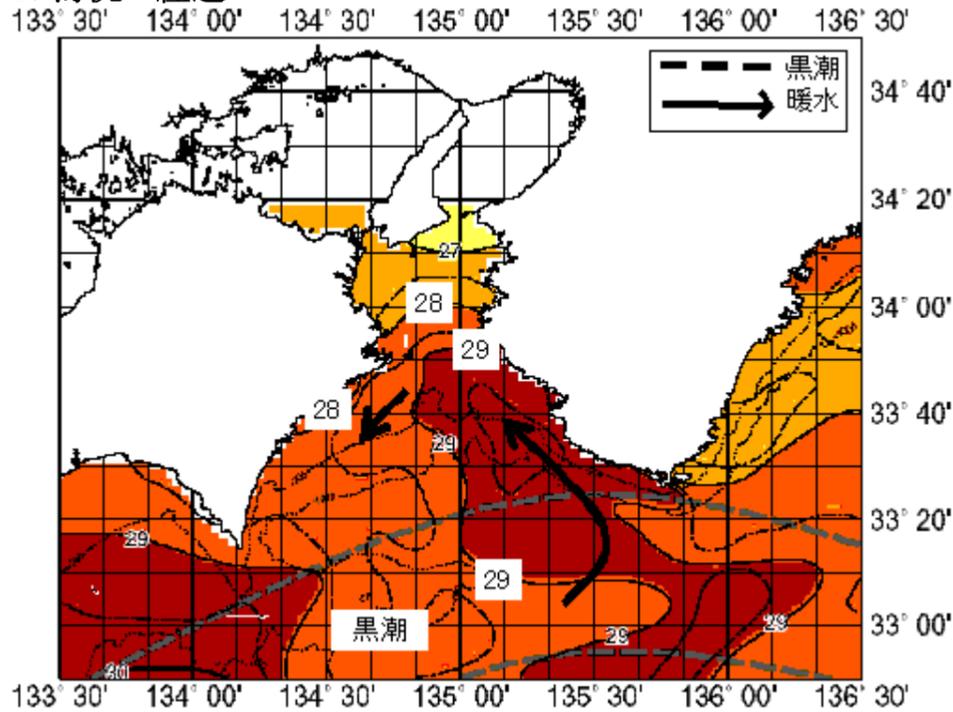


1. 海況の経過



海況

上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H20.08.04)を示した。

黒潮は室戸岬沖及び潮岬沖で接岸している。黒潮本流の表面水温は28～30℃台である。

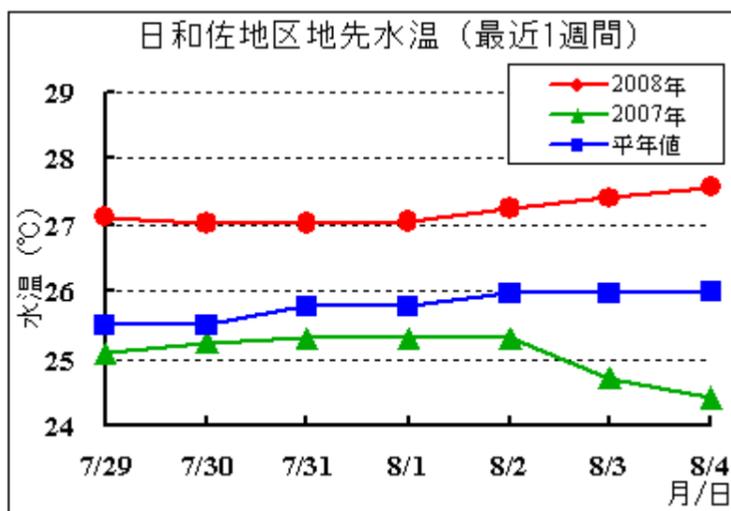
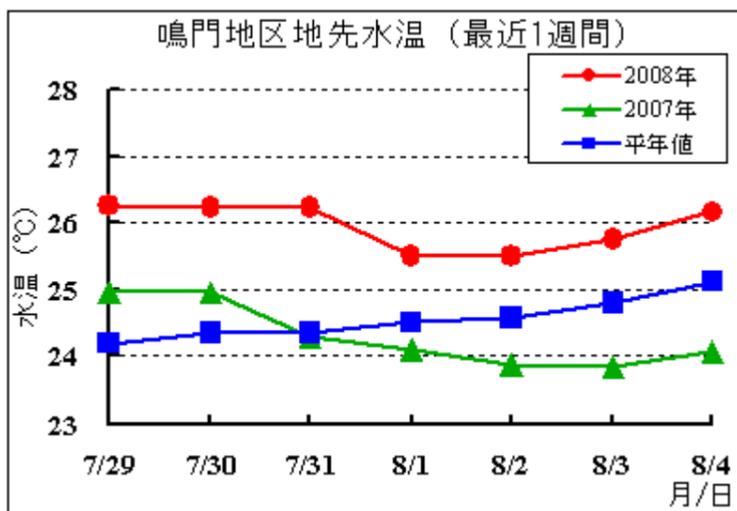
表面水温は播磨灘が26℃台、紀伊水道内部が26～28℃台、外域が28～29℃台である。

7月中旬以降、晴天が続いているため、表層の水温が高い。

また、紀伊水道外域においては、和歌山県側から黒潮系暖水が波及しており、黒潮接岸の影響を受けている。

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや高め」～「高め」の25.5～26.3℃、日和佐地区は「やや高め」～「高め」の27.0～27.6℃、牟岐地区は「高め」の26.0～27.3℃で推移した。



2. 漁況の経過

**延縄:**海部沿岸で、小主体にアカムツが0.3トン(1日1隻当たり24kg)水揚げされた。

**小型定置網:**海部沿岸で、ウルメイワシが2.0トン(同35kg)、マメ・小主体にカマス類が1.1トン(同16kg)、小・中主体にマアジが0.9トン(同49kg)水揚げされた。

**釣り:**海部沿岸で、大主体にイサキが0.3トン(同9kg)、特大主体にカツオが0.3トン(同163kg)、マルソウダが0.6トン(同12kg)、紀伊水道で、特大・大主体にタチウオが0.4トン(同11kg)水揚げされた。

**パッチ網:**紀伊水道で、シラスが51.2トン(同388kg)水揚げされた。

漁業種類別漁獲量集計表(抜粋) 07月28日～08月03日 県下7漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他	
延縄	海部沿岸	アカムツ	14	334	24	小主体	
小型定置網		ウルメイワシ	58	2,011	35		
		カマス類	73	1,140	16	マメ・小小主体	
		マアジ	18	875	49	小・中主体	
		イサキ	39	342	9	大主体	
釣り		カツオ	2	325	163	特大主体	
		マルソウダ	48	582	12		
		紀伊水道	タチウオ	34	380	11	特大・大主体
パッチ網			シラス	132	51,150	388	

特異事項:

海部沿岸においてタコクラゲが出現した。

週間予報:

黒潮は、室戸岬及び潮岬で接岸で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先で「高め」の26℃台、日和佐地先で「高め」の27～28℃台で推移する見込み。

他県情報:

和歌山県のひき縄で、キハダが0.3トン(1日1隻あたり12kg)、釣りで、スルメが12.1トン(同51.6kg)、イサキが1.4トン(同6kg)、パッチ網でシラスが6.2トン(同133kg)水揚げされた。

\*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上